

「第10期島本町保健福祉計画及び介護保険事業計画策定業務」に係るプロポーザル審査採点

		審査項目	着眼点	配点
事業者の能力	(1)	同種業務実績、その他類似業務実績 (様式6関係)	・同種業務の実績は十分か。 ・その他類似業務の実績は十分か。	10
	(2)	事業の実施体制 (様式7関係)	・事業を円滑に進める人員配置や体制を確保しているか。 ・十分なバックアップ体制を確保しているか。	10
	(3)	総括責任者及び担当者の主要業務実績等 (様式8関係)	・本業務の担当者として、ふさわしい実績を有しているか。 ・近年、同種・類似業務の実績はあるか。	10
提案内容	(4)	最新の高齢者福祉動向への理解	・介護保険、高齢者福祉に関する理解は十分か。 ・高齢者を取り巻く環境についての知識は豊富か。 ・国・府・他市町村の動向の認識があるか。	10
	(5)	島本町高齢者福祉及び介護保険施策への提案力	・地域特性に応じた課題を導く分析能力があるか。 ・現計画の進捗を踏まえ、今後の展開を見越した内容か。	10
	(6)	島本町介護保険事業運営委員会の運営支援	・島本町介護保険事業運営委員会等の運営支援に対して、効果的な提案がなされているか。	5
	(7)	計画書の構成	・策定に係るポイント等、わかりやすい構成提案がされているか。 ・説明の内容と計画書が一致しているか。	10
	(8)	将来推計能力	・人口、要介護(要支援)認定者数、認知症高齢者数、サービス見込量等の推計手法は適切か。	5
業務の確実性	(9)	策定スケジュール	・実現可能な無理のないスケジュールが組まれているか。 ・現状分析の時期は妥当か。	10
	(10)	他業務の影響度合い	・他業務を抱えることで、業務内容に影響はないか。 ・他業務を抱えることで、体制的な影響はないか。	10
参考見積	(11)	業務コストの妥当性	・事業予算の積算内容が妥当なものであるか。 ・事業内容を実現する適正な作業量が割り当てられているか。	10
合計				100